

町民の皆様へ

～交通死亡事故の防止に向けたメッセージ～

8月27日、浦河町内の国道において、道路を横断中の高齢男性が犠牲になる交通死亡事故が発生しました。

これから季節は、日没時間が日ごとに早まり、いわゆる薄暮時間帯における歩行者と車の衝突事故が増加し、この度の交通事故も薄暮時間帯に起った事故でした。

歩行者の方は、

- 横断歩道を利用し、左右の安全を確認する
 - 夜間は、明るい色の服装や夜光反射材を身につける
- などに心掛けて下さい。

地域社会から悲惨な交通事故をなくすためには、町民一人ひとりが交通ルールを守り、お互いに思いやりをもって道路を利用する事が何よりも大切なことです。

交通事故は、ちょっとした気配りによって防ぐことができるということをよく認識していただき、これ以上、交通事故による犠牲者を出さないためにも、お互いが声をかけあい、家庭、学校、職場、そして地域社会が一体となって、安全で安心な様似町の実現に向けて交通安全運動に取り組んで行きましょう。

平成27年9月14日

様似町長 坂子一幸

札幌方面浦河警察署長 植田昌次

様似町交通安全運動推進協議会会長 大澤洋一

様似町交通安全協会会長 穂木健